

第三回豊郷町集落営農法人研修会を開催 ～集落営農組織の人材確保・育成について～

豊郷町には集落営農法人が6組織設立されており、町内の農地46%を集積するなど重要な担い手として活動されています。しかし、各組織は定年延長や人口減少等により組織の人材確保・育成に対し不安を抱えており、これらの問題が解決できるよう研修会を計画・実施しました。

研修会は3回の連続講座として行い、第1回を7月、第2回を10月に行いました。今回の第3回研修会は連続講座の締めくくりとして、12月13日に豊郷町役場で実施し、4法人の役員等14名が参加されました。

初めに、前回の研修会の課題として各法人から事前に提出してもらった次年度以降の活動計画書を基に、「法人の現状」「今年度の研修会およびフォローアップを通して判明した5～10年後の人材の課題について」「5～10年後の人材の課題に対する取り組み案と取り組みの実施時期」について各法人の代表者より発表をしてもらいました。発表後の質疑応答では、他法人の取り組み案を聞き「どのように活動を行うのか」「人のまとめ方はどうしているか」など、活発に意見交換が行われました。

研修会後半では、講師の大阪経済大学の山本教授より、優良事例の紹介をしていただきました。事例紹介を通し、集落の人材や若手を組織に引き込むポイントなどを学ばれ、非常に有意義な研修となりました。

当課は今回の研修で各法人が作成された次年度以降の人材確保・育成の活動計画が実践していけるよう、フォローアップを行うなど引き続き支援を行っていきます。



各法人の取り組み案について講師より助言



当課や講師が法人ごとに話し合いに参加